文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究 生殖細胞のエピゲノムダイナミクスとその制御 ステムセルエイジングから解明する疾患原理 動的クロマチン構造と機能

3領域合同若手勉強会2017 プログラム

2017年6月7日(水)~9日(金)



会場:和歌山 紀州・白浜温泉 むさし

日程表

1日目:6月7日(水)

開始	終了	内容	場所	
13:00	14:00	受付	4階宴会場はまゆう前	
14:00	14:15	開会および事務連絡	47世帯 久田ルよ子,まこ	
14:15	18:15	口頭発表1 演題#1~#20	4階宴会場はまゆう	
18:25	19:25	夕食	4階「醍醐」及び5階「天智」	
19:35	22:00	企画1 各研究室の紹介	47世帯 人田ルようまさ	
22:00	24:00	自由討論	4階宴会場はまゆう	

2日目:6月8日(木)

開始	終了	内容	場所	
7:00	8:20	朝食	2階 レストラン「錦」	
8:30	9:05	ポスター発表(偶数のコアタイム)		
9:05	9:40	ポスター発表(奇数のコアタイム)	4階宴会場はまゆう	
9:50	12:20	口頭発表2 演題#21~#34		
12:20	18:45	自由討論(昼食あり)		
18:45	20:45	懇親会		
20:45	21:45	企画2 若手交流会	4階宴会場はまゆう	
21:45	24:00	自由討論		

3日目:6月9日(金)

開始	終了	内容	場所	
7:00	8:20	朝食	2階 レストラン「錦」	
8:30	11:40	口頭発表3 演題#35~#52		
11:40	11:50	ベストプレゼン賞投票	4階宴会場はまゆう	
11:50	12:10	表彰、集合写真、閉会挨拶など		
12:10		解散		

開催要項

日程

2017年6月7日(水)~9日(金)

会場

南紀 白浜温泉 旅館むさし

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町868

TEL:0739-43-0634 FAX:0739-82-2020

URL: http://www.yado-musashi.co.jp/

受付

4階宴会場はまゆう前

時間:13:00~14:00

* 受付時に下記に該当する費用をご用意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

	ご負担金額	内訳
計画班·公募班 代表者	25,000円	宿泊費(朝夕食含む)、昼食代(2日目)、 懇親会費、入湯税
上記以外の参加者	7,000円	昼食代(2日目)、懇親会費、入湯税

- * 宿泊費には朝食(6月8~9日)、夕食(6月7~8日)を含みます。
- * 2日目(6月8日)は昼食を用意させていただきます。
- * 代表者以外の参加者の宿泊費は全額総括班より支援をいただいております。
- * 旅費申請の際には、重複受け取りなどがないよう、各機関の規定に則って、適正に申請いただくようお願いいたします。

宿泊に関する事項

- ・参加者は受付の際にご自分の部屋番号をご確認ください。チェックインまでは、会場後方のスペースに荷物を仮置きしてください。各部屋の鍵・朝食券は小休憩時(16:25~16:55)にお渡しいたします。
- •入浴時間 大浴場:15:00~23:00 6:00~10:00

中浴場:15:00~10:00 露天風呂:15:00~10:00

•朝食(7時~9時まで)@2階 レストラン「錦」

和洋バイキング形式です。各自朝食券をお持ちになって会場にお越し下さい。

・1日目の夕食は、2会場(4階「醍醐」、5階「天智」)に分けて行います。どちらの会場かは、 当日お伝えさせていただきます。

- ・チェックアウト:10時
- ・チェックアウト後の荷物は、会場(はまゆう)の後方スペースに置いてください。

交通アクセス



路線バスまたは高速バスの場合、むさしはバスのりばからすぐです。

・南紀白浜空港から

路線バスを使って390円・約10分(時刻表は下を参照)、またはタクシーで約1,230円下記の時刻表は5月25日現在です。最新のデータは、下記HPをご覧ください。

白浜空港 → 白浜バスセンター	白浜バスセンター → 白浜空港
11:26 → 11:41	16:47 → 17:00
12:09 → 12:24	17:33 → 17:48
13:14 → 13:29	

(詳しくはhttp://www.aikis.or.jp/~airport/access_bus.htmlを参照してください)

・JR白浜駅から

路線バスを使って340円・約20分(時刻表は下を参照)

下記の時刻表は5月25日現在です。最新のデータは、下記HPをご覧ください。

白浜駅 → 白浜バスセンター	白浜バスセンター → 白浜駅
11:50 → 12:10	$12:34 \longrightarrow 12:54$

$12:17 \rightarrow 12:30$	12:49 → 13:02
$12:38 \rightarrow 12:51$	$13:10 \longrightarrow 13:23$
$12:58 \rightarrow 13:11$	$13:29 \longrightarrow 13:49$
$13:07 \rightarrow 13:27$	$13:43 \longrightarrow 13:56$

(三段壁方面バスに乗車下さい。 詳しくは

http://meikobus.jp/2016_3_26_shirahama_rosen.htmlを参照してください。)

- •JR白浜駅から会場までは、無料シャトルバスも運行しています。 (所要時間20分から40分、詳しくはhttp://www.shirahama-ryokan.jp/bus/index.htmlをご覧ください)
- ・タクシー会社一覧明光タクシー 0739-42-2727白浜第一交通 0739-42-2916白浜観光第一交通 0739-42-2555

3領域合同勉強会2017世話人

(生殖エピゲノム)

大阪大学·微生物病研究所 伊川 正人 ikawa@biken.osaka-u.ac.jp 大阪大学·微生物病研究所 野田 大地 noda@biken.osaka-u.ac.jp

(クロマチン動構造)

近畿大学·生物理工学部 東京大学大学院·薬学系研究科 山縣 一夫 yamagata@waka.kindai.ac.jp 東京大学大学院·薬学系研究科 岸 雄介 ykisi@mol.f.u-tokyo.ac.jp

(幹細胞老化と疾患)

千葉大学大学院·医学研究院 岩間 厚志 aiwama@faculty.chiba-u.jp

国立国際医療研究センター研究所 田久保 圭誉 keiyot@gmail.com

発表に関して

本年度の若手勉強会は、時間の関係上、<u>52題を口頭発表&ポスター発表、11題をポス</u> **ター発表のみ**にしていただいています。なお、ベストプレゼンテーション賞は口頭発表&ポ スター発表の演題を対象にしています。詳細は19~21ページを参照してください。

口頭発表について

- ・口頭発表の時間は、発表7分、質疑応答3分です。
- ・本勉強会の座長を割り振りさせていただきました(15ページを参照)。担当の方は、よろしくお願いいたします。
- ・発表は基本的に各自のPCで行っていただく予定です。
- ・発表形式: 口頭発表者は各セッション開始前の休憩時間までに PC受付に各自のパソコンをご持参いただき、接続テストお願します。なお、Macをご持参の方はコネクターを忘れずにお持ちください。プロジェクタはVGA端子での接続になります。接続がうまくいかないなどの場合に備え、MacBook OSX 10.12.3 (Power Point 2011, Keynote 7.1.1) と、Windows7(PowerPoint 2013)をご用意しています。念のため USBなどでデータをお持ちいただくよう願いたします。

ポスター発表について

- ・6月8日(木)の8:30~9:40です。ポスター番号は口頭発表の演題番号と共通です(演題番号は19~21ページをご覧ください)。偶数演題は8:30~9:05、奇数演題は9:05~9:40をコアタイムとします。コアタイムの間、該当番号の演者はポスターの説明をよろしくお願いいたします。
- ・パネルサイズは横90cm×縦210cmになります。ポスターの掲示は1日目の間にお願いします。ポスター貼り付けはこちらで用意する画びょうやテープなどを用いて行ってください。各自番号を間違えないようにお気を付けください。
- ・閉会までにポスターの撤去をお願いいたします。

企画1と2

背景:

研究者として実験する能力・知識や技術は必要ですが、新たな発見やアイデアを得るためには様々な研究者との交流やディスカッションも重要です。しかし、学会などでそのようなチャンスを得るには、時間的にも難しいと思います。本企画では、「研究室紹介(企画1)、若手交流会(企画2)」を行って、若手研究者間の交流の活性化を図ります。なお、本勉強会では自由討論の時間も多く設けているので、積極的に交流していただければと思います。

<u>企画1 「研究紹介 (6月7日 19:35~22:00)」</u> 内容:

本年度は、3領域合同での開催ということもあり、約40の研究室が参加されています。各研究室の若手代表者1名に、所属研究室の特徴、技術、設備などをパワーポイントで紹介してもらいます(紹介の順番に関しては、下記の表を参照してください)。1研究室3分を予定しています。終了時に22ページのアンケートを記入してもらい、企画2に活かしたいです。

期待される結果:

領域内にどのような研究室が所属しているか、また各々の研究室の特色を知ることができます。

研究室紹介 順番表:

番号	所属班
1	石黒班
2	宮本班
3	佐田班
4	北島班
5	菅澤班
6	小倉班
7	香川班
8	眞鍋班
9	山口班
10	落合班
11	中村班

12	岸班
13	松井班
14	東田班
15	齋藤班
16	安原班
17	相賀班
18	木村班
19	立花班
20	胡桃坂班
21	波江野班
22	品川班
23	佐々木班

24	平岡班
25	栗本班
26	関班
27	斉藤班
28	幸田班
29	石津班
30	山縣班
31	伊川班
32	奥田班
33	岩間班
34	原田班
35	篠原班

36	田久保班
37	吉澤班
38	北村班

*緑のハイライトで示した班は、企画2に参加されません。

<u>企画2 「若手交流会 (6月8日 20:45~21:45)</u> 内容:

企画1で興味を持った研究室の方々と交流やディスカッションできます。5~10人ずつの小グループに分かれて討論会を行います。20分ごと、計3回、席の移動を考えています。事前に各グループの司会進行役を決めさせていただくので、担当の方はよろしくお願いいたします(企画中にお知らせいたします)。一通り自己紹介(名前、所属、ポジション、研究テーマなど)を行った後、進めていただければと思います。時間があれば、逆に年長者側から若手側に尋ねる形でも構いません。

期待される結果:

興味がある研究分野や実験手法などについて意見交換ができ、各々の研究の幅が広がる ことが期待できます。また、様々なポジションの方と交流できて、若手研究者が知りたい内容 (将来の不安、時間の使い方など)を相談できる、貴重な時間になると予想します。

合同若手勉強会2017 プログラム

(演題番号赤字がベストプレゼンテーション賞応募演題になります)

6月7日(水)

開会および事務連絡(4階 はまゆう) 14:00~14:15

口頭発表1 演題#1~#20 (4階 はまゆう) 14:15~18:15						
開始	終了	演題#	発表者	発表タイトル	領域	所属班
14:15	14:25	1	石黒 啓一郎	減数分裂誘導機構の解析	生殖	石黒班
14:25	14:35	2	樋口 智香	マウス初期胚発生の進行に重要な受精後に分 解される母性タンパク質の探索	クロマチン・ 生殖	宮本班
14:35	14:45	3	守田 昂太郎	マウス初期胚発生におけるH3R2me2sの役割	クロマチン・ 生殖	宮本班
14:45	14:55	4	佐田 亜衣子	マウス表皮幹細胞の同定とその後	ステムセル	佐田班
14:55	15:05	5	京極 博久	大きな細胞質は染色体分配の厳密性を下げる	生殖	北島班
15:05	15:15	6	日下部 将之	ヒストンバリアントH2A.Zの分子進化学的解析	クロマチン	菅澤班
15:15	15:25	コーヒーブレーク				
15:25	15:35	7	竹生田 淳	神経幹細胞のニューロンーグリア分化スイッチを 規定する転写因子NFIを介したDNAメチル化制 御ネットワークシステムの解明	ステムセル	堅田班
15:35	15:45	8	三浦 健人	哺乳類卵巣のfirst wave of folliculogenesisと疾患 について	生殖	小倉班
15:45	15:55	9	羽田 政司	生殖細胞特異的ヒストンバリアントTH2Aにおける 新規リン酸化修飾の発見とその解析	生殖	小倉班
15:55	16:05	10	五月女 美香	RAD52-ssDNA複合体の結晶構造から見える相同組換えの分子機構	クロマチン	香川班
16:05	16:15	11	幸 龍三郎	脂肪前駆細胞の老化に伴う分化異常のメカニズ ム解析	ステムセル	眞鍋班
16:15	16:25	12	前田 隆寛	始原生殖細胞特異的なペリセントロメア5hmCの 集積機構と生理的意義	生殖	山口班
16:25	16:55	鍵・朝食券の引き渡し				
16:55	17:05	13	落合 恭子	転写因子IRF4の新規結合モチーフ機能解析	クロマチン	落合班
17:05	17:15	14	浦 大樹	Relationship between transcription factor recruitment and DNA methylation in distinct	生殖	阿部班

				pluripotent		
17:15	17:25	15	鈴木 伸之介	マウス精子幹細胞の不均一性	生殖	阿部班
17:25	17:35	16	古田 明日香	ES細胞に含まれる全能性細胞のエネルギー代 謝経路	生殖	中村班
17:35	17:45	17	岸 雄介	マウス体節期胚への遺伝子導入法の確立	クロマチン	岸班
17:45	17:55	18	衛藤 光	ポリコーム構成因子による神経系前駆細胞の制 御	クロマチン	岸班
17:55	18:05	19	神力 悟	造血幹細胞の機能維持を司るリボソーム生合成 経路の検証	ステムセル	松井班
18:05	18:15	20	中島 友紀	割球がもつ全能性の解析	生殖	東田班

夕食 (4階「醍醐」および5階「天智」) 18:25~19:25

企画1 研究室紹介(4階 はまゆう) 19:35~22:00

自由討論 (4階 はまゆう) 22:00~24:00

6月8日(木)

朝食 (2階 レストラン「錦」) 7:00~8:20

ポスター	ター発表 (4階 はまゆう) 8:30~9:40			
開始	終了			
8:30	9:05	偶数演題のコアタイム		
9:05	9:40	奇数演題のコアタイム		

口頭発	表2 演題	₫#21~;	#34 (4階 はま	ミゆう) 9:50~12:30		
開始	終了	演題#	発表者	発表タイトル	領域	所属班
9:50	10:00	21	齋藤 都暁	piRNAによるエピゲノム制御の分子機構	生殖	斎藤班
10:00	10:10	22	中島 達郎	部分的機能欠損XistによるX染色体不活性化の 異常	クロマチン	佐渡班
10:10	10:20	23	藤野 赳至	変異型ASXL1ノックインマウスの解析	ステムセル	北村班
10:20	10:30	24	地引 和也	がん化に際する核輸送受容体importin α 2の役割	クロマチン	安原班
10:30	10:40	25	平野 孝昌	体細胞におけるDND1-NANOS2カスケード再構成	生殖	相賀班
10:40	10:50	26	Wright Danelle	NANOSたんぱく質の機能と構造解析	生殖	相賀班
10:50	11:00	27	小田 春佳	胞胚における核F-アクチンの役割	クロマチン	木村班
11:00	11:10	コーヒーブレーク				
11:10	11:20	28	大井 彰人	ヒストンH3K27me3生細胞可視化プローブの開発	クロマチン	木村班
11:20	11:30	29	黒木 俊介	ヒストンH3K9脱メチル化酵素Jmjd1a/bの機能解析	生殖	立花班
11:30	11:40	30	鯨井 智也	新規ヌクレオソーム結合因子の同定と機能解析	クロマチン	胡桃坂班
11:40	11:50	31	藤田 理紗	非コードRNAがヌクレオソームの安定性に及ぼす 影響の生化学解析	クロマチン	胡桃坂 班
11:50	12:00	32	波江野 洋	個別化治療に向けた膵癌の数理モデル研究	ステムセル	波江野班
12:00	12:10	33	岩波 翔也	骨髄球バイパスを含む造血システムの数理モデ ル	ステムセル	波江野 班

12:10 12:20 34 品川 敏恵 精子形成におけるヒストンパの役割	ベリアントTH2AとTH2B 生殖	品川班
---------------------------------------	-------------------	-----

自由討論 12:20~18:45

懇親会 (4階 はまゆう) 18:45~20:45

企画2 若手交流会 (4階 はまゆう) 20:45~21:45

自由討論 (4階 はまゆう) 21:45~24:00

6月9日(金)

朝食 (2階 レストラン「錦」) 7:00~8:20

口頭発	表3 #35	5 ∼ # 52	(4階 はまゆう)	8:30~11:40		
開始	終了	演題#	発表者	発表タイトル	領域	所属班
8:30	8:40	35	阿部 周策	ヒストン修飾の機能解明-conditional knock-in mouseをもちいて-	生殖	佐々木班
8:40	8:50	36	木部 加奈子	マウスの発生におけるDnmt3a PWWPドメインの 生機能解析		佐々木班
8:50	9:00	37	小川 英知	細胞への新規遺伝子導入法の確立とその分子 機構の解明	クロマチン	平岡班
9:00	9:10	38	衣笠 泰葉	分裂酵母核膜タンパク質Lem2とBqt4の協調的機能の解析	クロマチン	平岡班
9:10	9:20	39	森 優賀	翻訳調節に着目した受精前後の卵や胚における 遺伝子発現の動態解析	生殖	青木班
9:20	9:30	40	三谷 忠宏	転写制御因子BLIMP1結合部位の細胞系譜横 断的解析	生殖	栗本班
9:30	9:40	41	関 由行	中胚葉性多能性細胞の成立・維持機構の解明	エピゲノム	関班
9:40	9:50	42	杉山 昂太	中胚葉性多能性細胞におけるELK1の機能解析	エピゲノム	関班
9:50	10:00	43	立和名 博昭	透過性細胞を用いたヒストン動態の解析	クロマチン	斎藤班
10:00	10:10			コーヒーブレーク		
10:10	10:20	44	石川 正真	終末分化神経細胞における細胞老化	ステムセル	石川班
10:20	10:30	45	川崎 佑季	ゲノムDNAのmC、hmCの同時解析	生殖	幸田班
10:30	10:40	46	石津 大嗣	生殖細胞におけるpiRNA前駆体プロセシング機 構の解析	生殖	石津班
10:40	10:50	47	穂井田 謙介	単一ES細胞の増殖過程におけるメチル化DNA 動態の定量的観察	クロマチン	山縣班
10:50	11:00	48	波多野 裕	ペリセントロメアにおける人為的なDNAメチル化 導入が発生に与える影響	クロマチン	山縣班
11:00	11:10	49	Abbasi Ferheen	RSPH6A is essential for sperm flagellum formation and male fertility in mice	生殖	伊川班
11:10	11:20	50	浅賀 正充	Nucleostemin KO ES細胞におけるOct3/4転写 因子のDNA結合特異性における変化	生殖	奥田班

	11:20	11:30	51	青山 和正	造血器腫瘍 における Ezh1,2 によるエピゲノム制 御	ステムセル	岩間班
ı	11:30	11:40	52	大島 基彦	加齢に伴う造血幹細胞のエピゲノム変化	ステムセル	岩間班

ベストプレゼンテーション賞投票、休憩 (4階 はまゆう) 11:40~11:50

表彰、閉会挨拶、表彰、集合写真撮影など (4階 はまゆう) 11:50~12:10

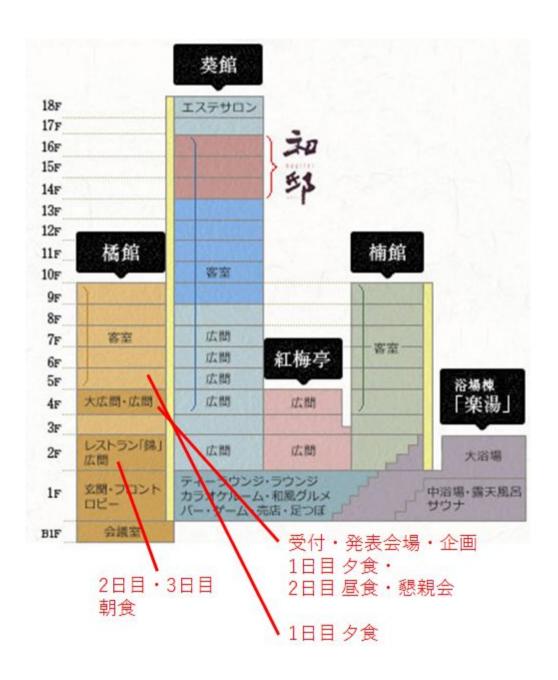
解散 12:10

座長に関して

座長を下記のように割り振りさせていただきました。 担当の方は、よろしくお願いいたします。

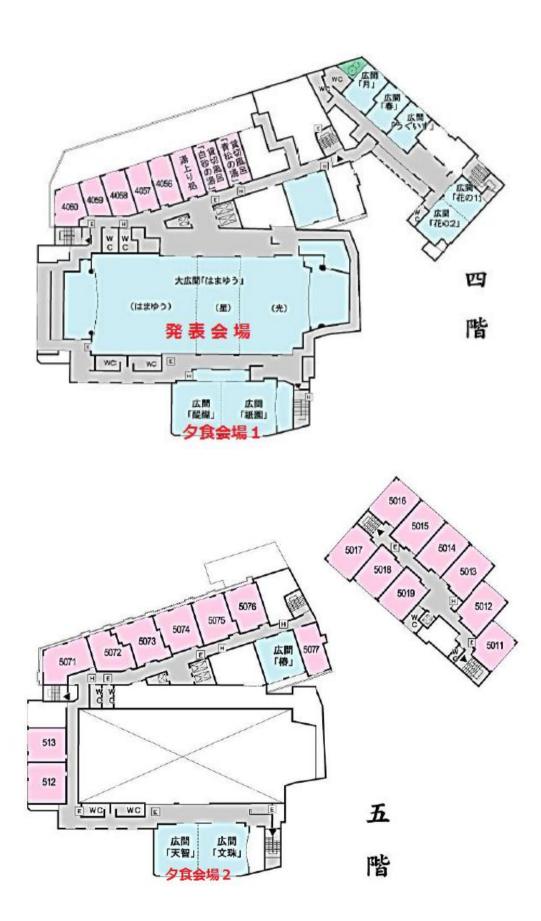
演題#	座長 (敬称略)	演題#	座長 (敬称略)	演題#	座長(敬称略)
1~2	森 雅志/鯨井 智也	19~20	幸 龍三郎/杉山 昂太	37~38	山口 新平/山口 壮輝
3~4	井上 弘貴/竹生田 淳	21~22	羽田 政司/大浦 聖矢	39~40	平野 康弘/小田 春佳
5~6	浦 大樹/藤野 赳至	23~24	田夛 祐喜/衛藤 光	41~42	浅賀 正充/古田 明日香
7~8	京極 博久/前田 隆寛	25~26	岸 雄介/小出 周平	43~44	福田 胡桃/森 優賀
9~10	鈴木 伸之介/島田 龍輝	27~28	野田 大地/波多野 裕	45~46	衣笠 泰葉/諸星 茜
11~12	三浦 健人/守田 昂太郎	29~30	波江野 洋/大井 彰人	47~48	藤田 理紗/藤村 雪乃
13~14	平野 孝昌/中島 達郎	31~32	淨住 大慈/地引 和也	49~50	木部 加奈子/五月女 美香
15~16	櫻井 伸行/穂井田 謙介	33~34	佐藤 優子/近藤 孝哉	51~52	樋口 智香/鈴木 由華
17~18	日下部 将之/阿部 周策	35~36	工藤 藤美/岩波 翔也		

会場案内図









ポスター発表演題一覧 (演題番号赤字がベストプレゼンテーション賞応募演題です)

演題#	氏名	タイトル	領域	所属班
(口頭	発表をポスク	ター発表 の演題)		
1	石黒 啓一郎	減数分裂誘導機構の解析	生殖	石黒班
2	樋口 智香	マウス初期胚発生の進行に重要な受精後に分解される母性タンパク質の探索	クロマチ ン・生殖	宮本班
3	守田 昂太郎	マウス初期胚発生におけるH3R2me2sの役割	クロマチ ン・生殖	宮本班
4	佐田 亜衣子	マウス表皮幹細胞の同定とその後	ステムセル	佐田班
5	京極 博久	大きな細胞質は染色体分配の厳密性を下げる	生殖	北島班
6	日下部 将之	ヒストンバリアントH2A.Zの分子進化学的解析	クロマチン	菅澤班
7	竹生田 淳	神経幹細胞のニューロンーグリア分化スイッチを規定する転写因 子NFIを介したDNAメチル化制御ネットワークシステムの解明	ステムセル	堅田班
8	三浦 健人	哺乳類卵巣のfirst wave of folliculogenesisと疾患について	生殖	小倉班
9	羽田 政司	生殖細胞特異的ヒストンバリアントTH2Aにおける新規リン酸化修飾の発見とその解析	生殖	小倉班
10	五月女 美香	RAD52-ssDNA複合体の結晶構造から見える相同組換えの分子 機構	クロマチン	香川班
11	幸 龍三郎	脂肪前駆細胞の老化に伴う分化異常のメカニズム解析	ステムセル	眞鍋班
12	前田 隆寛	始原生殖細胞特異的なペリセントロメア5hmCの集積機構と生理 的意義	生殖	山口班
13	落合 恭子	転写因子IRF4の新規結合モチーフ機能解析	クロマチン	落合班
14	浦 大樹	Relationship between transcription factor recruitment and DNA methylation in distinct pluripotent	生殖	阿部班
15	鈴木 伸之介	マウス精子幹細胞の不均一性	生殖	阿部班
16	古田明日香	ES細胞に含まれる全能性細胞のエネルギー代謝経路	生殖	中村班
17	岸 雄介	マウス体節期胚への遺伝子導入法の確立	クロマチン	岸班
18	衛藤 光	ポリコーム構成因子による神経系前駆細胞の制御	クロマチン	岸班
19	神力 悟	造血幹細胞の機能維持を司るリボソーム生合成経路の検証	ステムセル	松井班
20	中島 友紀	割球がもつ全能性の解析	生殖	東田班

21	齋藤 都暁	piRNAによるエピゲノム制御の分子機構	生殖	斎藤班
22	中島 達郎	部分的機能欠損XistによるX染色体不活性化の異常	クロマチン	佐渡班
23	藤野 赳至	変異型ASXL1ノックインマウスの解析	ステムセル	北村班
24	地引 和也	がん化に際する核輸送受容体importin α 2の役割	クロマチン	安原班
25	平野 孝昌	体細胞におけるDND1-NANOS2カスケード再構成	生殖	相賀班
26	Wright Danelle	NANOSたんぱく質の機能と構造解析	生殖	相賀班
27	小田 春佳	胞胚における核F-アクチンの役割	クロマチン	木村班
28	大井 彰人	ヒストンH3K27me3生細胞可視化プローブの開発	クロマチン	木村班
29	黒木 俊介	ヒストンH3K9脱メチル化酵素Jmjd1a/bの機能解析	生殖	立花班
30	鯨井 智也	新規ヌクレオソーム結合因子の同定と機能解析	クロマチン	胡桃坂班
31	藤田 理紗	非コードRNAがヌクレオソームの安定性に及ぼす影響の生化学 解析	クロマチン	胡桃坂班
32	波江野 洋	個別化治療に向けた膵癌の数理モデル研究	ステムセル	波江野班
33	岩波 翔也	骨髄球バイパスを含む造血システムの数理モデル	ステムセル	波江野班
34	品川 敏恵	精子形成におけるヒストンバリアントTH2AとTH2Bの役割	生殖	品川班
35	阿部 周策	ヒストン修飾の機能解明-conditional knock-in mouseをもちいて-	生殖	佐々木班
36	木部 加奈子	マウスの発生におけるDnmt3a PWWPドメインの機能解析	生殖	佐々木班
37	土屋 惠	細胞への新規遺伝子導入法の確立とその分子機構の解明	クロマチン	平岡班
38	衣笠 泰葉	分裂酵母核膜タンパク質Lem2とBqt4の協調的機能の解析	クロマチン	平岡班
39	森 優賀	翻訳調節に着目した受精前後の卵や胚における遺伝子発現の 動態解析	生殖	青木班
40	三谷 忠弘	転写制御因子BLIMP1結合部位の細胞系譜横断的解析	生殖	栗本班
41	関 由行	中胚葉性多能性細胞の成立・維持機構の解明	生殖	関班
42	杉山 昂太	中胚葉性多能性細胞におけるELK1の機能解析	生殖	関班
43	立和名 博昭	透過性細胞を用いたヒストン動態の解析	クロマチン	斎藤班
44	石川 正真	終末分化神経細胞における細胞老化	ステムセル	石川班
45	川崎 佑季	ゲノムDNAのmC、hmCの同時解析	生殖	幸田班

=				
46	石津 大嗣	生殖細胞におけるpiRNA前駆体プロセシング機構の解析	生殖	石津班
47	穂井田 謙介	単一ES細胞の増殖過程におけるメチル化DNA動態の定量的観察	クロマチン	山縣班
48	波多野 裕	ペリセントロメアにおける人為的なDNAメチル化導入が発生に与える影響	クロマチン	山縣班
49	Abbasi Ferheen	RSPH6A is essential for sperm flagellum formation and male fertility in mice		伊川班
50	浅賀 正充	Nucleostemin KO ES細胞におけるOct3/4転写因子のDNA結合 特異性における変化	生殖	奥田班
51	青山 和正	造血器腫瘍 における Ezh1,2 によるエピゲノム制御	ステムセル	岩間班
52	大島 基彦	加齢に伴う造血幹細胞のエピゲノム変化	ステムセル	岩間班
(ポス	ター発表のる	み の演題)		
53	森 雅志	精子染色体の極体放出防止機構	生殖	北島班
54	井上 弘貴	マウス雄性生殖細胞におけるD1Pas1の機能解析	生殖	小倉班
55	福田 胡桃	原子卵胞形成に関わる顆粒膜細胞の分化機構解析	生殖	相賀班
56	島田龍輝	NANOS2の機能におけるDDX6を介したP-body形成の必要性	生殖	相賀班
57	佐藤 優子	胚性ゲノム活性化におけるヒストン修飾の意義	クロマチン	木村班
58	小山 昌子	パイオニア転写因子の結合が標的ヌクレオソームに与える影響 の解析	クロマチン	胡桃坂班
59	有村 泰宏	転写因子p53のエンハンサーへの結合にヌクレオソームが与える 影響の生化学的解析	クロマチン	胡桃坂班
60	平野 泰弘	分裂酵母核膜タンパク質Lem2の細胞内局在はBqt4によって制御される	クロマチン	平岡班
61	藤村 雪乃	マウス卵胞培養過程で生じる細胞死と活性酸素種(ROS)を指標 とした評価基準の作成	クロマチン	山縣班
62	鈴木 由華	ライブセルイメージングを用いたマウス着床前初期胚発生におけるATP動態の可視化と定量化	クロマチン	山縣班
63	小出 周平	ヒストンメチル化酵素Setdb1による造血幹・前駆細胞の制御	ステムセル	岩間班

ベストプレゼンテーション賞投票用紙

プログラム中の演題番号赤字の演者が対象です。下記投票用紙に推薦者を2名記述してください。

演題番号:
氏名:
演題番号:
氏名:
企画1アンケート用紙
企画2でもっと詳しく研究内容などを聞いてみたい、と思った研究室を下記に2つ記述してください。7ページ、研究室紹介順番表を参照してください。
研究室名:
研究室名: